

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

## ハンドメイド市場向け押し花等生花加工品の製造・販売事業

市場出荷よりも長く圃場で開花させた生花を原料に、ハンドメイド市場をターゲットとする押し花等の生花加工品の開発・製造・販売・販路開拓に取り組む。

### 連携体

農林漁業者

山田バラ園(農業)、清水 明(農業)

山田バラ園および清水明は、生花の栽培において、通常の市場出荷よりも圃場で長く開花させた状態で収穫を実施する。

中小企業者

(有)下出生花店(法人番号 2200002025337) (その他の製造業)

農業者が生産した生花を原料に押し花等の生花加工品の開発・製造・販路開拓を実施する。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構中部本部

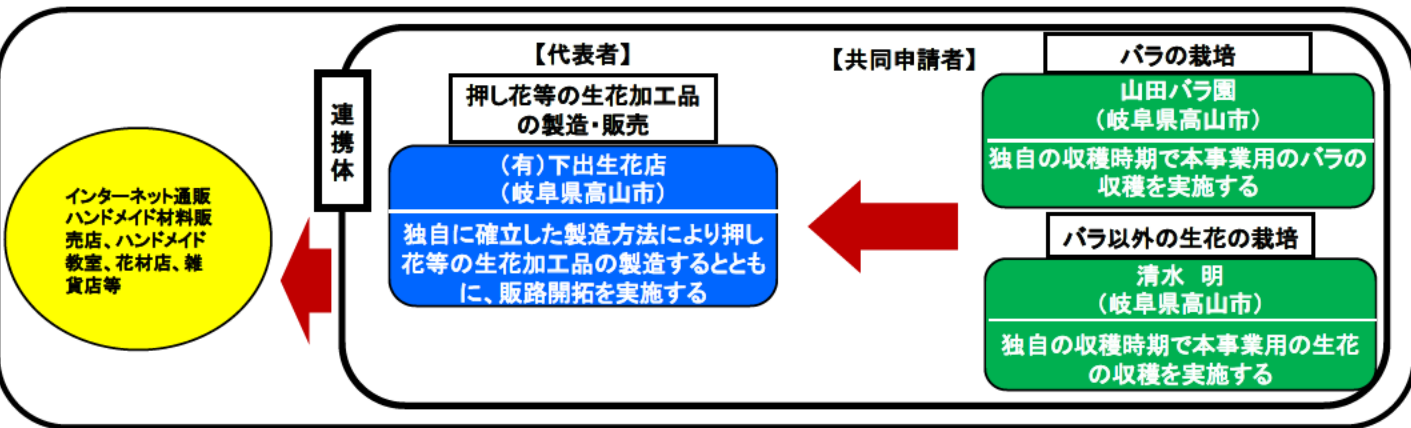
### 連携の経緯

岐阜県高山市の(有)下出生花店は、生花小売店やフラワー教室を中心に事業を展開していた。生花需要の低迷を受け新たな事業分野の開拓を模索する中で、各種生花加工に係る資格や技術と自社の生花在庫を活用し、押し花等の生花加工品を開発することに着手した。しかしながら、自社の生花在庫では高品質な押し花の加工が難しいことが判明し、以前より知り合いであったバラ農家の山田バラ園、野菜・花卉類を栽培する清水明と連携することで、通常の市場出荷よりも圃場で長く開花させた生花を原料として、高品質な押し花等の生花加工品を開発することとなった。



### 連携に当たっての課題や工夫等

試験や試作の結果から、圃場でより長く開花させることで、押し花等に加工した際に花弁等の先端がより綺麗に伸び切り、シワや折れのない高品質な加工が可能であることが判明した。そこで、農業者が収穫時期を工夫した生花を原料に、(有)下出生花店は、独自に確立した製造方法にて押し花等の生花加工品の製造を実施し、近年需要が高まっているハンドメイド市場に向けた素材として販路開拓を実施する。



### 連携による効果

農林漁業者

山田バラ園は5年で約130万円の売上高増加、利益率向上  
清水 明は5年で約200万円の売上増加、利益率向上

本事業向けに生花を提供することで、売上増加と利益率向上を図る。

中小企業者

5年で約1,000万円の売上高増加、新たな事業の柱を育成

押し花等の生花加工品の製造・販路開拓を実施し、新たな事業の柱として育成する。

### 代表企業等の連絡先

企業等名：有限会社下出生花店  
TEL：0577-33-8701  
E-mail：simode@flower.so-net.jp

所在地：岐阜県高山市初田町3丁目88番地5  
FAX：0577-33-8701  
ホームページ：http://simode-flower.com/